

戸籍の窓

令和4年11月1日～30日 受付分

(敬称略)

お誕生
おめでとうござります

綾	垂	東神田	垂	井
戸	井	澤井	山	田
宮	高木	澤井	山	田
田				
朔杜	琉生	絃八	心陽	こはる
さくと	るい	いとは		
紗佳朱	幸裕江	朋陸子	歩大貴	
佳信	紀	子		

ご結婚おめでとうございます
山口 陽介 垂井
土屋 亜佑美 垂井

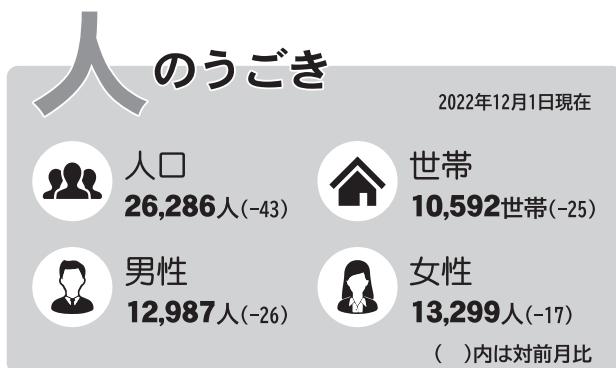
岩手兒玉智恵子
大正9年11月28日生(102)
栗原都築すゞ子
大正9年12月4日生(102)

謹んで
おくやみ申し上げます

綾 戸 花渡 和明	垂 井 森 繩樹	表 佐 高木 縢	垂 井 西川 清
-----------	----------	----------	----------

綾	宮	表	新	垂	垂
戸	代	佐	井	井	井
廣	川岡	富田	中村	田中	高刀
頬					
康	潔	シヅ子	清子	繁美	美那三
((((((
89	97	96	82	86	6

綾 戸 加藤 孝一 ハツエ
垂 井 藤塚 みのり ハツエ
（80） （88）



垂井中川周一
宮代木村綾子
綾戸三輪綾子
（65）（85）（82）

篝火の爆ぜて明るむ初詣
日記買ふ迷ふことなく五年物
初日記先ず書き入れし誕生日
つなぐ手の温もる階や初明り
仕立糸外さず羽織る三ヶ日
初詣賽錢の音晴れやかに
福籠を担ぎ人波ゆく漠
花梨の実豊かなりしも空家なり
老木に幾多の支柱冬近し
黒豆の金粉おどるお元日
焚火跡踏みしめ村社の三日かな

寒念佛余生に謝して禪の堂
初春のくるりからくり時計かな
名刹に芭蕉遊びて葱の句碑
朝露に濡れて憐き烽火跡
霧雨の深山いつそう墨絵めき
偕老の妻は先散る寒牡丹
松の先初雪積り垂れにけり
山門の人説く掲示冬ぬくし
瑞雲に詩ごころ動く初御空
篝火の爆ぜて明るむ初詣

大羽志風
久保田紘義
林洋子
山田由子
丹羽百合子
西田厚堂

森 敦子
大橋 正典
中村 初代
竹嶋 富美子
小須田知子
高木 初枝

安田
福井
児玉
富田
川瀬
天游
昌巳
大井
宮代
一草
継雄

垂井文芸（俳句）

「垂井町は、俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指しています！」